

**AKAI**  
PROFESSIONAL




---

# MPK mini (MK2)

ユーザ・ガイド

# 安全にお使いいただくために

## この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

## 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。  
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://akai-pro.jp/>

**AKAI**  
PROFESSIONAL

＜お問い合わせ＞

**インミュージック ジャパン**

**カスタマ・サポート部**

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

## ユーザ・ガイド

### はじめに

#### 同梱品

- ・ MPK mini MK2
- ・ USB ケーブル
- ・ MPK mini Editor (ダウンロード)
- ・ Software Download Card (英文)
- ・ User Guide (英文)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

#### サポート

製品のサポートにつきましては、以下のページをご覧ください。

<http://akai-pro.jp/support/>

また、MPK mini MK2 の最新情報につきましては、製品ページをご覧ください。

<http://akai-pro.jp/mpkminimk2/>

### クイック・スタート

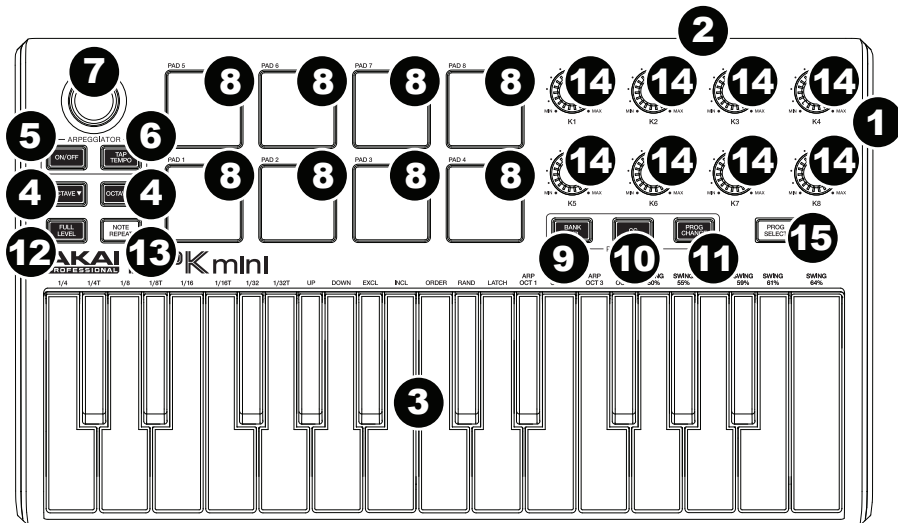
#### ソフトウェアでデバイスとしてセットアップする

MPK mini MK2 をお使いの DAW でコントローラとして選択するには：

1. MPK mini MK2 を USB ケーブルを使用し接続します（MPK mini を USB ハブに接続する場合は、セルフパワー・ハブである事を確認してください）。
2. DAW のソフトウェアを開きます。
3. DAW の **Preferences** や **Options**、**Device Setup** などのメニューを開き、**MPK mini** をコントローラとして選択し、ウィンドウを閉じます。

#### MPK mini Editor のインストール

製品ページ (<http://akai-pro.jp/mpkminimk2/>) から **MPK mini Editor** をインストールしてください。MPK mini Editor では、MPK mini MK2 がコントロールする様々な MIDI メッセージを設定することができます。詳しい使用方法についてはダウンロードしたファイルにある MPK mini Editor のユーザガイド（英文）を参照してください。



1. **USBポート**：標準的なUSBケーブルを使用して、コンピュータと接続します。MPK miniの電源はUSBケーブルを通じてコンピュータから供給され、同時にMIDI信号の送受信も行われます。
2. **サステインペダル入力**：別売のサステインペダル（1/4" TS端子）を接続します。
3. **キーボード**：ペロシティ対応の25鍵キーボードです。**OCTAVE UP/DOWN** ボタンで上下10オクターブにアクセスできます。また、特定のコマンドの入力にも使用します。
4. **OCTAVE UP/DOWN**：これらのボタンを使って、キーボードのレンジを上下にシフトします。上下それぞれ4オクターブまで移動が可能です。中心のオクターブより高く、または低く設定されている場合、それぞれのボタン（Up、Down）のLEDが点灯します。UpとDownのボタンを同時に押しと、中心のオクターブにリセットされます。
5. **ARPEGGIATOR ON/OFF**：このボタンを押すとアルペジエータのオン / オフが切り替わります。アルペジエータがLatchの状態では押すとアルペジエータが止まります。

**ARPEGGIATOR ON/OFF ボタン**を押しながらMPK mini MK2のキーボードを押すとアルペジエータの設定を変更できます：

- **Time Division**：アルペジエータのレート（クオンタイズ：音符の単位）を設定します。設定可能なレート：1/4、1/4T、1/8、1/8T、1/16、1/16T、1/32、1/32T（T=Triplet：三連符）
- **Mode**：アルペジエータのノートがどのように演奏されるかを決定します。
  - ・ **UP**：ノートが低い音から高い音へ順に鳴ります。
  - ・ **DOWN**：ノートが高い音から低い音へ順に鳴ります。
  - ・ **EXCL (Exclusive)**：ノートが低い音から高い音へ順に鳴り、高い音から低い音へ順に戻ります。一番低いノートと一番高いノートは鳴る方向が変わるときに一度しか鳴りません。
  - ・ **INCL (Inclusive)**：ノートが低い音から高い音へ順に鳴り、高い音から低い音へ順に戻ります。一番低いノートと一番高いノートは鳴る方向が変わるときに二度鳴ります。
  - ・ **ORDER**：キーボードを押さえた順番にノートが鳴ります。

- ・ **RAND (Random)** : ノートがランダムな順番で鳴ります。
- ・ **LATCH** : キーボードから指を離した後もアルペジエータが演奏を続けます。キーボードを押さえたままで他のキーボードを押さえるとアルペジオのコードのノートを追加することができます。指を離した後に他のキーボードを押さえると新しいアルペジオが演奏されます。

- **Octave (ARP OCT1~4)** : アルペジオのオクターブの範囲を設定します。設定可能なアルペジエータ・オクターブ : **0、1、2、3**
- **SWING** : **50%** (スイングなし)、**55%**、**57%**、**59%**、**61%**、**64%**

6. **TAP TEMPO** : このボタンをタップすることで、アルペジエータのテンポを指定できます。テンポの設定に必要な最小のタップ数は MPK mini Editor でプログラムすることができます。

**Note** : このボタンはアルペジエータが外部クロックに同期している場合は無効となります。

7. **X-Y コントローラ** : 4 軸のサムスティックを使い、ピッチベンドの MIDI メッセージや MIDI CC メッセージを送信することができます。X-Y コントローラでどの MIDI メッセージを送信するかは、MPK mini Editor でアサインすることができます。
8. **パッド** : このパッドを使い、ソフトウェア内のドラム音やその他のサンプルをトリガすることができます。パッドはペロシティ対応で、敏感で直感的な動作が可能です。それぞれのパッドバンクにおいて、各々のパッドがどの MIDI メッセージを送信するかは MPK mini Editor でアサインすることができます。
9. **BANK A/B** : このボタンを押すとパッドのバンク A/B が切り替わります。それぞれのパッドバンクで、それぞれのパッドでどの MIDI メッセージを送信するかは、MPK mini Editor でアサインすることができます。
10. **CC** : このボタンがアクティブになっていると、MPK mini のパッドは MIDI ノートオンメッセージの代わりに MIDI CC メッセージを送信します。それぞれのパッドでどの MIDI メッセージを送信するかは MPK mini Editor でアサインすることができます。
11. **PROG CHANGE** : このボタンがアクティブになっていると、MPK mini のパッドは MIDI ノートオンメッセージの代わりに MIDI プログラム・チェンジメッセージを送信します。それぞれのパッドでどの MIDI メッセージを送信するかは MPK mini Editor でアサインすることができます。
12. **FULL LEVEL** : このボタンを押すことで、Full Level モードがオンになり、パッドを叩く強さにかかわらず、MIDI 情報はフルレベル (ペロシティ 127) で出力されます。
13. **NOTE REPEAT** : このボタンを押しながらパッドを押すと、現在のテンポおよび Time Division の設定に基づくタイミングで、サンプルが繰り返してトリガされます。
14. **アサインابل・ノブ** : これらの 270 度回転ノブで、CC メッセージを送信します。それぞれのノブでどの MIDI メッセージを送信するかは、MPK mini Editor でアサインすることができます。
15. **PROG SELECT** : このボタンを押したまま **PAD 5、PAD 6、PAD 7、PAD 8** (それぞれ **PROG 1、PROG 2、PROG 3、PROG 4** と右上に表記してあるパッド) を押すとプログラムが選択されます。

## 付録

### 仕様

鍵盤数：	25 鍵（ペロシティ対応、ミニ鍵盤）
パッド：	8（ペロシティ&プレッシャ対応、バックライト、2パッドバンク）
ノブ：	8（アサインابل）
USB 端子：	B タイプ（Windows/Mac 対応）
プログラム：	4
オクターブ：	10
アルペジエータ：	有り
その他のコントロール：	ピッチ&モジュレーション・サムスティック、ノートリピート・フルレベル・ボタン、タップテンポ・ボタン
入力端子：	サスティンペダル端子（1/4" TS）
電源：	USB バスパワー駆動
サイズ（W × D × H）：	約 318 × 181 × 44mm
重量：	約 750g

### 商標およびライセンス

Akai Professional は、合衆国およびその他の国で登録された inMusic Brands, Inc. の商標です。

その他全ての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者によって登録された商標です。

